

登録コード	L1440100	開講年度	2026				
担当教員	前田 豊			副担当			
授業科目	社会学発展演習						
英文授業名	Sociology: Advanced Seminar						
授業タイトル	回帰分析を学ぶ						
単位数	2	対象学生		講義期間	前期	曜日・時限	水曜・3 時限
講義室	人文メディア演習室	遠隔授業科目			読替科目	読替科目は履修案内を確認すること	
信大コンピテンシー	非該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素			【授業の達成目標】			
	2022Lカリ, 2021Lカリ, 2020Lカリ						
	【2022年度以降加付対象】情報を適切に集約・分析・表現できる高度なメディアリテラシー			回帰分析の基礎と分析方法を修得し、自身の問題関心に適した分析が行えるようになる。			
	2026Lカリ, 2025Lカリ, 2024Lカリ, 2023Lカリ						
	【2023年度以降加付対象】人文学部人文学科の学士（文学）の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力が身についている。【思索力・受容力・批判力】			社会科学における基礎的な分析方法である回帰分析についての知識を身につけることができる。			
	【2023年度以降加付対象】必要な情報を的確に収集し、理解し、発信する力が身についている。【メディアリテラシー・コミュニケーションリテラシー・外国語能力】			回帰分析の基礎と分析方法を修得し、自身の問題関心に適した分析が行えるようになる。			
授業で学べる「テーマ」	その他						
全学横断特別教育プログラム							
授業の概要	本授業は、講義と演習の2つから構成される。講義パートでは、回帰モデルの考え方や推定方法、そして重要な統計量の導出など、回帰分析の実施、および結果の適切な解釈に必要な知識を習得する。また、演習パートでは、講義パートで得た知識を踏まえ、統計ソフトRを用いて正しく回帰分析を実施する手順を学ぶ。						
授業計画	第1回 イントロダクション 第2回 Rの基本的操作 第3回 Rを用いた記述・推測統計 第4回 単回帰分析：回帰モデルの考え方と最小二乗法 第5回 単回帰分析：最小二乗推定量の特性 第6回 単回帰分析：回帰モデルの評価 第7回 Rを用いた単回帰分析 第8回 重回帰分析：重回帰モデルの考え方と特性 第9回 重回帰分析 ダミー変数と交互作用項 第10回 重回帰分析：媒介効果の識別 第11回 Rを用いた重回帰分析 第12回 ロジスティック回帰分析：二項ロジスティック回帰モデルの考え方 第13回 ロジスティック回帰分析：最尤推定法と推定量の特性 第14回 Rを用いたロジスティック回帰分析 第15回 総括・授業アンケート 定期試験なし						
成績評価の方法	学期中に課す小レポート（30％）と学期末のレポート（70％）から総合的に判断する。						
成績評価の基準	（１）正しく回帰分析の考え方を理解しているのか、（２）正しく結果を解釈し、それを自身の言葉で表現できるか、（３）適切にRで分析を実施することができるか、の3点から成績を評価する。すべての点で十分な水準であれば『卓越している』と評価し、いくつかの点で十分な水準にあれば、その程度に応じて『かなり上にある』『やや上にある』と評価する、総合的に見て一定の水準にあれば『その水準にある』と評価する。						
事前事後学習の内容	回帰分析は、記述統計・推測統計・仮説検定といった基礎的な統計学を前提としているため、これらの点について事前に復習しておくこと。また、R・R Studioの操作は一朝一夕で身につくものではないため、積極的な復習を求める。						
履修上の注意	基礎的な統計学の知識を土台としているため、本授業に先立ち（もしくは並行して）「社会学特論Ⅰ」「文化情報論特論Ⅳ」「文化情報論特論Ⅰ」「文化情報論特論Ⅱ」の履修が望ましい。						
質問、相談への対応	オフィスアワー・メール（ymaeda076[at]shinshu-u.ac.jp）にて対応する。オフィスアワーの日時は初回授業時に伝える。						
教科書	特に指定しない						
参考書	西山慶彦・新谷元嗣・川口大司・奥井亮．2019．『計量経済学』有斐閣． 永吉希久子．2016．『行動科学の統計学——社会調査のデータ分析』共立出版． Wooldridge, J. M. 2016. Introductory econometrics: A modern approach. Nelson Education. Powers, D., & Xie, Y. 2008. Statistical methods for categorical data analysis. Emerald Group Publishing. 他，授業中に適宜紹介する。						